

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
24 年－ 22 (24. 10. 30)	福祉保健	<p>鳥取県中部地域への看護大学設置について</p> <p>▶陳情理由 近年、地域における高度化医療への対応や看護師不足への対策が大きな課題となっている。 現在県内の看護師の就業者は、今後必要とされる数より 300 人以上不足している状況にあると聞き及んでいる。この状況を補うための養成機関として倉吉総合看護専門学校などで定員増加といった対応がとられているそうであるが、依然として看護師不足の解消には至っていない状況である。 このような状況の下、鳥取県看護連盟は鳥取県中部へ4年制の看護大学設置を求め鳥取県知事、鳥取県議会議長並びに学校法人藤田学院に陳情書を提出された。 これを受けて、学校法人藤田学院は地域の保健、医療、福祉等に貢献できる人材育成のため、4年制の看護大学設置に向けた研究・検討を重ねるなど積極的な姿勢を示され、関係先へも協力を呼び掛けておられるところである。 保健、医療及び福祉に係る有能な若者を育成するこの計画に対して大きな期待が寄せられているところであるが、資金計画、実習機関及び教員の確保をはじめ様々な課題があると伺っている。 鳥取県中部地区の民間関係団体は、学校法人藤田学院の積極的な姿勢が示されていることもあり、併せて誘致実現による本県中部地区への様々な波及効果により地域振興が図られる観点から、去る9月12日に「看護大学の中部地区誘致を推進する会」を設立したところである。中部地区の1市4町、鳥取中部ふるさと広域連合及び医療関係団体等とも連携を図り、学校法人藤田学院が取り組むこれからの課題の解決について協力していく所存である。</p> <p>▶陳情事項 地域における高度化医療への対応を進め看護師不足を解消す</p>	看護大学の中部地区誘致を推進する会 会長 倉 都 祥 行 (倉吉市明治町 1037 番地 11)	

		<p>るため、及び活力溢れる鳥取県中部地域を創出するために、下記の事項について特段のご配慮を賜るよう強くお願い申し上げます。</p> <p>1 学校法人藤田学院が検討されている鳥取県中部地域での看護大学設置について、財政支援を含めその実現のために必要な各種支援策を講じること。</p>		
--	--	--	--	--